

中学校社会科 単元指導計画（公民的分野） **【例】**

○単元名 「地方自治と私たち」
 （内容のまとめりC私たちと政治（2）民主政治と政治参加）

○単元の目標

対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにする。

- ・地方自治の基本的な考え方、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務、地方自治の課題などを理解できるようにするとともに、諸資料から課題解決に必要な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるようにする。
- ・民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など住民の政治参加との関連について、多面的・多角的に考察・構想し、表現できるようにする。
- ・民主政治と政治参加について、〇〇市の課題の解決や持続可能な地方自治の在り方を主体的に追究し、地域社会に関わろうとする態度を養う。

○単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①地方自治の基本的な考え方、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務、地方自治の課題を理解している。 ②諸資料から課題解決に必要な情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付けている。	①魅力ある〇〇市をつくるための地方自治への関わり方を、対立と合意、効率と公正、民主主義などに着目して、住民の政治参加と関連付け、多面的・多角的に考察・構想し、表現している。	①魅力ある〇〇市をつくるための地方自治への関わり方について、見通しをもって学習に取り組み、課題を追究しようとしている。 ②〇〇市の課題の解決や持続可能な地方自治の在り方を主体的に追究し、将来の主権者として地域社会に関わろうとしている。

○指導と評価の単元計画（全9時間）

	主な学習活動(◇)と留意点(◆)	課題	評価の観点			評価規準 評価方法
			知	思	態	
一次 (2時間)	◇〇〇市の魅力と課題について1人1台端末で調べ、交流する。また、課題解決に向けた学習の見通しを立てる。 ◆「地理的分野C日本の様々な地域(4)地域の在り方」の学習成果を生かす。	・〇〇市の魅力と課題とはどのようなものだろうか。			●	【態①】〇〇市の魅力と課題を見出そうとしている。また、課題解決に向けた学習の見通しを立てている。 行動観察・ワークシート等
単元を見通した学習課題 魅力ある〇〇市にするために、〇〇市の課題をどのように解決すればよいのだろうか。						
二次 (3時間)	◇〇〇市の課題解決に向けて、地方自治の基本的な考え方、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務、地方自治の課題を理解する。 ◆国の政治の仕組みと比較させ、地方自治の特色を理解させる。〇〇市役所財政課の方など専門家や関係諸機関との連携を図る。	・地方自治はどのように行われているのだろうか。	●			【知①】地方自治の原則(住民自治)や地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務などについて理解している。 ノート

三次 (3時間)	◇○○市の課題について、○○市はどのように取り組んでいるか、諸資料や1人1台端末を活用して調べ、ワークシート等にまとめる。	・○○市は課題を解決するためにどのような取組をしているのだろうか。	●		【知②】○○市の課題について、諸資料から課題解決に必要な情報を調べ、まとめている。 ワークシート等	
	◇○○市の課題解決に向けた取組を個人で考え、班で考察・構想し、ワークシート等にまとめる。 ◆取組を構想する際には、根拠や理由を明確にするよう指導する。	・魅力ある○○市にするために、さらにどのような取組が必要なのだろうか。	○	○	【知②】○○市の課題について、諸資料から課題解決に必要な情報を調べ、まとめている。 【思①】○○市の課題解決に向けた取組について、対立と合意、効率と公正、民主主義などに着目して、民主政治の推進と住民参加などを関連付けて、考察・構想している。 ワークシート等	
	◇構想した課題解決に向けた取組について、班ごとに学級全体に発表する。			●	【思①】○○市の課題解決に向けた取組について、対立と合意、効率と公正、民主主義などに着目して、民主政治の推進と住民参加などを関連付けて、考察・構想し、表現している。 ワークシート等	
<p>単元を見通した学習課題について、班で構想した課題解決の例</p> <p>私は、○○市の人口減少という課題について考えました。課題解決の取組として、○○市の人口を増やすための移住促進の取組を提案します。○○市は、定住を促進する空き家バンク事業に取り組んでいますが、総務省の「過疎地域への移住者に対するアンケート調査(2018)」では、移住後に農業を始めた人の割合が高くなっています。</p> <p>このことから、△△県の取組を参考として、他市から空き家バンクを利用する人に、○○市の自然をいかした特産物を栽培する農地や農作業を教えてくれる人を紹介する取組を提案したいと思います。この取組によって、空き家バンクの利用が増え移住する人が増えるとともに、○○市の農業の後継者不足も解決することができると思います。</p>						
四次 (1時間)	◇主権者として地方自治にどのように関わればよいかを考え、班や学級で考えを交流する。 ◆「歴史的分野 C(1)近代の日本と世界」の学習成果を生かす。	・魅力ある○○市にしていくために、主権者として私たちは地域社会にどのように関わればよのだろうか。		○	○	【態①】単元の導入に立てた見通しを振り返り、次の学習や生活に生かすことを見出そうとしている。 【態②】地方自治についての新たな課題を見出し、その社会的意義を記述している。 ワークシート等 ※【知①】は定期考査で評価
	<p>振り返り</p> <p>今回の学習を通して、今まで住んでいた○○市には、たくさんの課題があり、課題を解決するには、私たち一人ひとりが政治に関心を持つことが大切だとわかりました。私は、人口を増やす取組を考えましたが、友だちからの意見でそれには多額のお金が必要ということに気付きました。今後は、○○市の財政について興味をもって、ニュースや新聞を見ていきたいと思います。○○市の財政問題を解決することが、○○市の課題を解決することにつながると思うからです。</p>					

●・・・学習状況を見取り、生徒の成長を認め励ますとともに必要に応じて指導、支援を行う「学習改善につながる評価」

○・・・観点別学習状況の評価や評定に用いる「記録に残す評価」